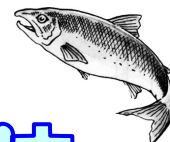




～次世代へつなぐ 千曲川の環境づくり～



# 鮭稚魚3万尾の市民環境放流

新潟水辺の会はかつてのように、鮭などの魚類が遡上し、産卵、降下できる信濃川・千曲川・犀川を目指し、“鮭稚魚の市民環境放流”に取り組み、千曲川水系でこれまでの8年間で約166万尾の稚魚放流を行ってきました。新潟県十日町市の宮中取水ダムを越える鮭の遡上は、これまで年間数十尾でしたが、一昨年は408尾、昨年は736尾と劇的に増えています。

今年は裾花川漁業協同組合様と協働で長野市内を流れる裾花川にて、3万尾の稚魚放流を行います。3～4年後大きく成長した鮭が戻ってきます。多くの子供さんのご参加をお待ちします。

**日時** 2015年3月14日(土) 11:00～11:40(予定)※雨天決行

**放流場所** 長野市中御所を流れる裾花川(新幹線鉄橋下流)

**集合** 10:50 現地集合



**その他:** 参加無料。

事前の参加申し込みはいりません。当日時間までにお集まりください。

小学生以下の参加は、保護者の方も一緒に参加ください。

当日は濡れても良い服装(雨具・長靴等)でお越しください。

稚魚放流に使うバケツをご持参ください。

主催：NPO 法人 新潟水辺の会

共催：裾花川漁業協同組合

協働：信州水環境マップ・ネットワーク、長野市水環境研究サークル

長野県環境保全研究所、ホンダカーズしなの東和田店 ながの環境パートナーシップ会議

問合先：裾花川漁業協同組合 電話 026-227-5438

問合先：NPO 法人 新潟水辺の会 加藤 電話 025-230-3910

三井物産環境基金の助成を受けて実施